

セメントバスター (アルカリ中和剤)

「セメント・モルタル・コンクリート排水の中和剤」

工事現場で排出（発生）するアルカリ性排水（セメント・モルタル・コンクリート・アルカリ添加剤）の中和処理にご使用ください。その他、工場排水・ボイラー排水などアルカリ性排水全般に使用できます。

安全

劇物、危険物非該当のため、作業者への安全を確保できます

確実

アルカリ排水の流出による二次汚染の防止と排水トラブルの解消に貢献します

敏速

液体のため反応が早く高速で中和が可能です
複雑な管理も必要なく取扱が容易です

手軽

持ち運びができ必要な時にすぐ使用できます
使用に許可等はいりません、誰でもすぐに使えます

特徴

- ◇ 高性能、高速中和
劇物、危険物非該当商品としては強力な中和力を実現（硫酸35%濃度に匹敵）
- ◇ 水質事故防止
手軽に安全にどこでも中和が可能（装置不要、作業車に常備で手軽に使用）

性能



処理前（セメント洗浄水）



中和処理

処理例		
処理前	pH	12.0
処理後	pH	7.0
添加量	0.5cc/ℓ	

※添加量は水の汚れ具合によって変わります。
裏面の添加量目安を参考にしてください。

用途

- ・コンクリート打設器具
洗浄水の中和
- ・左官器具洗浄水の中和
- ・塗装器具洗浄水の中和
- ・工場ボイラー（ブロー水）
の中和
- ・清掃剥離排水の中和
- ・メッキ排水の中和
- ・アルカリ廃液の中和

商品



- ・内容量：1.8L
- ・容器：PEボトル
- ・製品外観：透明
- ・製品pH値：1.0以下
（強酸性）
pH=水素イオン濃度



- ・内容量：20kg
- ・容器：キュービーテナー
- ・製品外観：透明
- ・製品pH値：1.0以下
（強酸性）
pH=水素イオン濃度

一般的な中和剤との比較



当社中和剤は無機酸使用のため処理後のCODを上げることはありません。

左：セメントバスター
右：一般的な中和剤

製品名	劇物 危険物	経済性	添加量	処理後の水質 (COD値)	評価	
当社製品 (無機酸)	非該当	中	中	低減	○	作業の安全性及び処理後の水質の安全性も高い
希硫酸	該当	安	少	低減	△	価格は安いですが、作業性への安全性が低く危険
有機酸 (クエン酸等)	非該当	高	多	著しく上昇	×	作業への安全性は高いが、価格が高く処理後の水質も悪化する(2次汚染に注意)

COD値=水質基準「化学的酸素要求量」

※ 使用にあたっては、裏面使用方法を参照のうえ正しくご使用ください。本製品は強酸性液ですので取扱いには十分ご注意ください。

工事現場では、セメントやアルカリ剤を頻繁に使用しますので使用器具の洗浄水やコンクリート打設時に強アルカリ排水が発生します。この排水を未処理のまま流すと、法令違反や水質事故につながる恐れがあります。アルカリ中和処理としては、硫酸、炭酸ガスが一般的ですが、硫酸は劇物・危険物であり取扱が難しく、炭酸ガスは使用に機器が必要となります。

近年、工事現場における環境配慮は当然の義務であるなか、このような排水を手軽に処理する商品が無いのが現状でした。当社では20年におよぶ水処理経験を基に「安全」に「確実」に「敏速」に「手軽」に処理できる商品を目指し開発を行いました。
「業界No.1の中和力を実感してください」水処理を知り尽くした当社だからできた画期的な商品です。

■ 使用方法

劇物、危険物非該当製品

「本製品は、pH値1.0以下（強酸性）のため、保護メガネ、ゴム手袋を必ず着用して使用ください。」



pH値をpH試験紙などで測定し
「目安投入量」を入れる

pH値を測定、排水基準値内かどうかを確認し排水
※pH値が排水基準に満たない場合は追加添加してください。

● 投入量の目安「セメント洗浄排水の例」

pH値		10以下	10～11	11～11.5	11.5～12	12以上
添加量	1L当り	0.1ml	0.3ml	0.5ml	0.8ml	1.2ml
	1m3当り	0.1L	0.3L	0.5L	0.8L	1.2L

※ 投入量は、含有するアルカリ成分（セメント量など）濃度によって変わりますので目安として運用してください。
放流前には必ずpH値を測定し確認してください。入れすぎるとpH値が下がります。

● 手順

- ① 排水量を確認する。
- ② 排水のpH値を測定する。
- ③ 投入量の目安表より中和剤を計量する。
- ④ 排水に計量した中和剤を添加する。
- ⑤ 添加後、全体に混ざるように良く攪拌する。（30秒程度）
- ⑥ pH値を測定する。（排水基準は右表参照）
- ⑦ 排水基準値内であれば処理完了

※pH値が排水基準に満たない場合は、手順③より再度行ってください。

● 排水基準

排水基準		pH値	備考
公共水域	河川	5.8～8.6	水質汚濁防止法より
	海域	5.0～9.0	
下水道		5.1～9.0	市町村により基準が違 うため確認必要



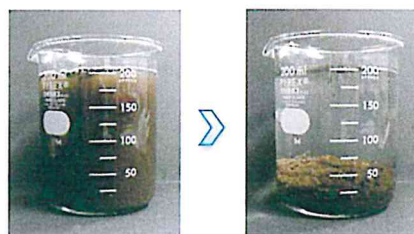
pH測定用
pH試験紙（測定範囲 1～11）

■ 関連商品

濁水（工事）専用凝集剤「クイック」（Quick）

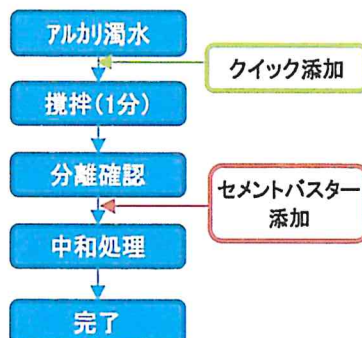
濁り水を的確かつ瞬時にきれいな水にかえます。
中和処理と同時に濁り成分も浄化したい場合にお使いください。

工事濁水の凝集処理例

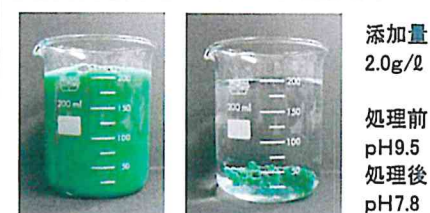


処理前 pH7.5 処理後 pH7.4
クイック「添加量 0.2g/L」

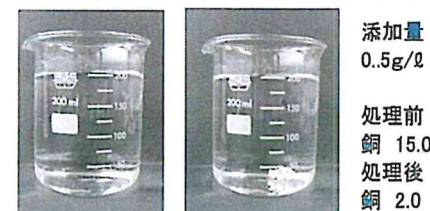
アルカリ濁水処理のフロー



■ 「クイック」その他の処理例



水性塗料洗浄水の処理



銅含有排水（重金属排水）の処理

■ ハイブリッド凝集剤「クイック」の用途

掘削排水の浄化 / セメント排水の浄化 / 左官器具洗浄水の浄化 / 塗装器具洗浄水の浄化 / 除染（セシウム）水の浄化

取扱店